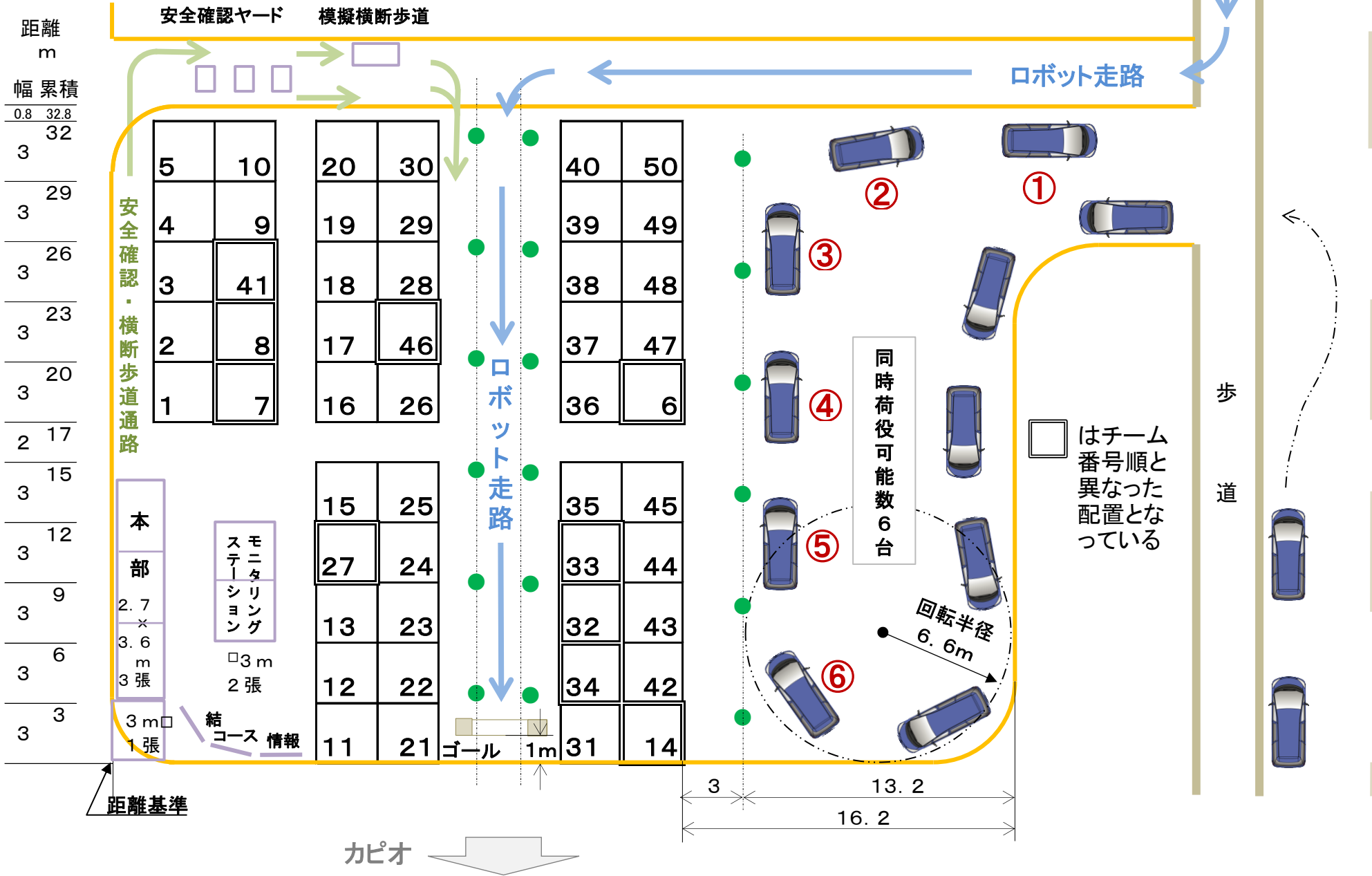


つくばチャレンジ2015 バックヤード配置

↑ 大清水公園



つくばチャレンジ2015 バックヤードについて

資料8

バックヤード全体

つくばカピオ前のレンガ敷きの広場で、図のオレンジの線で示すコンクリート縁石の内側です。
レンガは20cm×10cmで、二つ一組で20cm角の単位になっています。

区画と通路

チームの区画は3m×3mです。テントの大きさが一杯の場合は隣のテントの支柱と位置をずらすなどして融通しあってください。
区画の間の通路幅は2mです。
安全確認ヤード、模擬横断歩道、スタート地点への移動時にはロボットの自律走行、データ取り移動を優先させてください。

荷役作業

搬入口の南側(左折で入れる側)に、余裕距離をとって待機してください。
誘導員の指示に従って、先頭車両は荷役場所①まで、以降の車両は前の車両の作業スペースを残して前に詰めてください。
道路上での待機車両を少なくするため、可能な限り敷地内に進入してください。ただし荷役場所⑥より後ろでは作業を始めないでください。
また歩道にかかる位置では待機しないでください。
荷役作業が済んだら先頭車両から退出し、近隣の有料駐車場等へ移動してください。カピオ南側に南4、大清水公園西側に南3(立体)があります。
荷役作業場所奥の広さは半径6.6mで、たとえばハイエース4WDスーパーロングの最小回転半径6.3m超を確保してあります。
運送業者に委託して車両が大きい場合は、誘導員の指示に従い、中で切り返し、または路上での荷役としてください。

発電機

排気と騒音について隣のチームに配慮した位置と方向で使用してください。
燃料補給時には停止後冷めるのを待つなど、火災事故に十分注意してください。

緩衝材等の脱落と退去時の清掃

緩衝材の脱落が毎回のように認められます。安全確保が不十分になるとともにゴミになります。確かな取り付けと脱落時の処置に留意ください。
これまで通り、ごみを残さないようお願いします。部品の忘れ物は事務局で扱いに困りますので、最後にもう一度確認してください。

資料8